

# 天塩川水系 河川環境管理基本計画 (平成2年 開発局・北海道)における河川空間の管理方針

## 中・下流ブロック

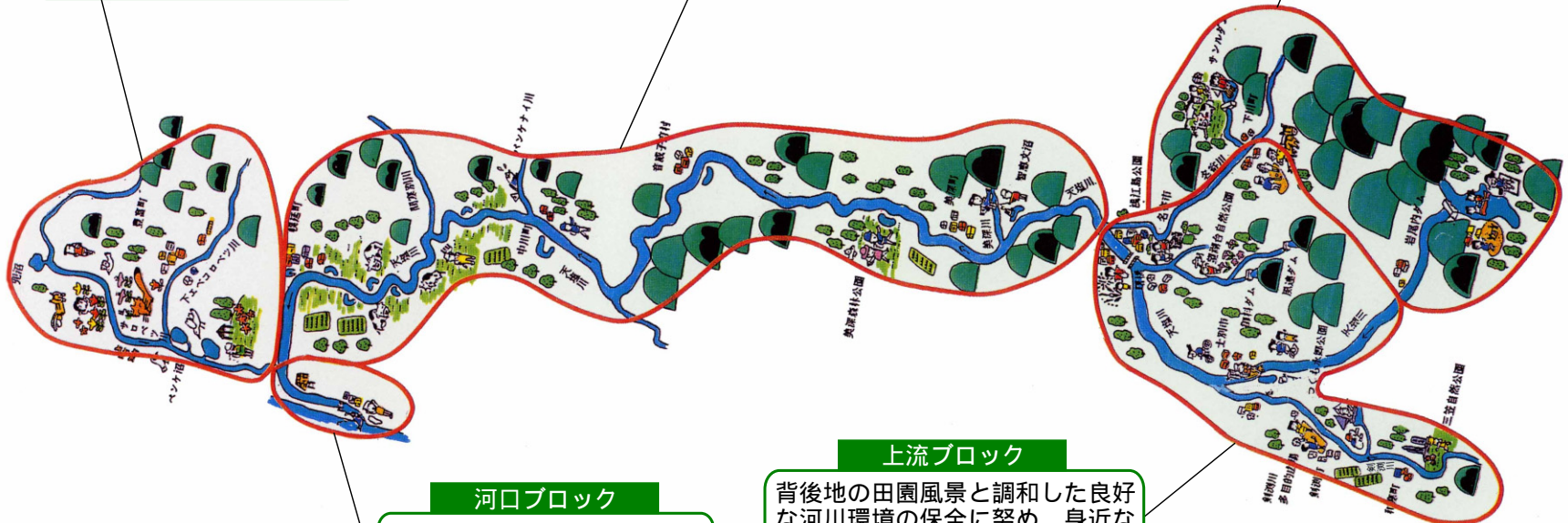
天塩川の広い高水敷は緑のオープンスペースとしての生産緑地を基調とし、沿川の風景と調和のとれた身近な自然とふれあう空間となるよう管理するとともに市街地付近ではスポーツ、レクリエーション等、人々が楽しめるような場として管理する。なお、旧川群で良好な自然環境を残しているものについては、その保全に努めるとともに、自然とのふれあいの場として管理する。

## ダム湖溪流ブロック

溪流やダム湖等の優れた自然環境を保全するとともに、まちづくり計画と一体となって人々が自然の中で憩える親水性の高いレクリエーション空間を創造する。

## サロベツブロック

サロベツ原野に残された貴重な大自然を保全し、訪れる人々に自然と出会う喜びを与える空間として管理する。



## 河口ブロック

天塩川河口部特有の砂丘等の自然景観の保全と活用を図りながら、鏡沼海浜公園、天塩港を中心とした、イベント、マリンレクリエーション空間となるよう管理する。

## 上流ブロック

背後地の田園風景と調和した良好な河川環境の保全に努め、身近な自然にふれあえる場として管理するとともに、市街地周辺は街並と調和した緑豊かな水辺空間の創造を図り、人々が集い憩える場として管理する。